

在宅歯科医療連携室

茨城県歯科医師会では、歯科医師会館内に「在宅歯科医療連携室」を設置し、要介護高齢者等のご自宅に訪問して歯科治療を行う歯科医院を紹介しています。

専任の歯科スタッフが相談に応じ、歯科治療が必要であっても歯科医院へ通うのが困難な方に、適切な歯科医療を届ける橋渡しを行います。

また、要介護者のご家族からの相談や、病院や施設関係者からの相談に応じています。どうぞ、お気軽にご相談ください。

在宅歯科医療連携室 茨城県歯科医師会館内（水戸市見和2-292）

お問い合わせは、電話、FAX、メールでお受けします。

電話：029-215-2176（専用ダイヤル）

FAX：029-253-1075

メール：renkeisitu@ibasikai.or.jp

受付時間：月曜日～土曜日 9時～17時（祭日、年末年始を除く）

※なお、茨城県歯科医師会ホームページに訪問診療協力歯科医院一覧を掲載しています。

茨城県歯科医師会ホームページ <http://www.ibasikai.or.jp/>

「在宅歯科医療連携室」は、
県民の皆様と歯科医院をつなぐシステムです



▲訪問歯科診療の様子

「在宅歯科医療連携室をご利用ください」

「歯が痛い」、「入れ歯が合わなくなった」など、歯科治療が必要になっても、高齢や体の不自由が理由で歯科通院ができない、とお困りの方はいらっしゃいませんか？

茨城県歯科医師会では、ご自宅に訪問して歯科治療を行う歯科医院を紹介する「在宅歯科医療連携室」を設置し、専任の歯科スタッフが相談に応じています。

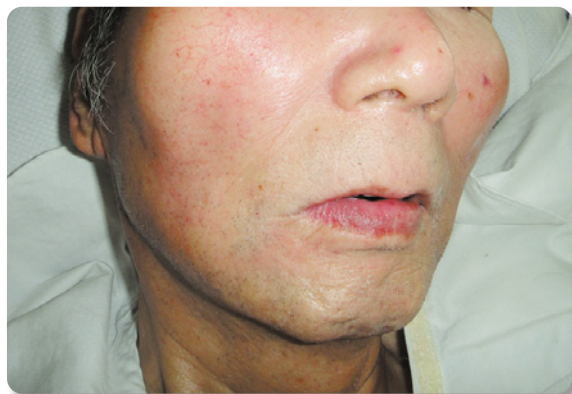
個人の全身状態やお口の状態にもよりますが、訪問歯科診療で入れ歯を作ったり、不具合な入れ歯を調整したりしたことで、「噛めるようになった」、「お顔の表情がよくなった」、お口が閉じられるようになって「口内の乾燥が改善した」など、在宅の高齢者の生活の質の向上につながった事例が数多く報告されています。



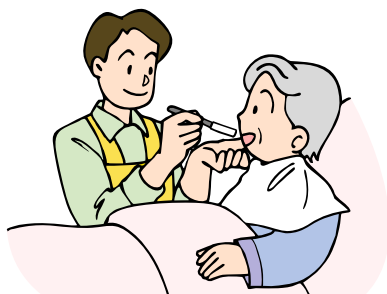
▲寝たきりの方の自宅で訪問診療器械を準備したところ。



▲しばらく入れ歯を使っておらず、口の周りの筋肉が硬くなり、口が閉じにくくなっていました。



▲訪問診療で入れ歯を作製し、装着したところ。口が閉じやすくなり、表情もやわらかくなりました。



抵抗力が低下している高齢者は誤嚥性肺炎を起こしやすく、その予防のため、口腔ケアが大切です。

茨城県歯科医師会会員のうち、341件が訪問歯科診療に協力しています。ご相談いただいた方の状態を伺ったうえで、お近くの歯科医院を紹介いたします。

電話、FAX、メールで、在宅歯科医療連携室までご相談ください。



Ibaraki Dental Association
社団法人 茨城県歯科医師会

茨城県歯科医師会



茨城県ご当地愛称「みがこーモン」
日本歯科医師会PRキャラクターよ坊さん